

クィア神学入門

その複数の声を聴く

クリス・グリノフ [著]
薄井良子 [訳]

四六判・並製・290頁・本体 2,700円 (税込定価 2,970円)
ISBN978-4-400-32494-2 C1023

著者：クリス・グリノフ (Chirs Greenough)

英国バーミンガム大学で神学・宗教学の博士号を取得。英国エッジヒル大学で教鞭をとる。著者に *Undoing Theology* (2018), *The Bible and Sexual Violence Against Men* (2020)。現代社会におけるレイプ文化現象の研究集団シロー・プロジェクトの共同ディレクター。

キリスト教は「クィア」をどう理解するのか

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー等々、ジェンダーやセクシュアリティの点で非規範的であることを意味する「クィア」。キリスト教会の圧倒的大勢は、従来それらを悪とみなして断罪するか、治療すべき病として異常視するかのいずれかだった。だが今や、教会と神学の中から別の、多様な声が聞こえるよ

うになってきた。本書は、クィアとキリスト教に関する基本的な概念を平易に解説すると同時に、これら複数の神学的な冒険の歴史と最前線の議論を紹介する。キリスト教は「クィア」をどう理解しようとしているのか。多くの人の疑問に答え、更なる学びへ促す画期的入門書。

【目次より】

クィアとは何か？／神学とは何か？／なぜクィア神学は重要なのか？／クィアな宗教リテラシー

第1章 様々なクィア神学の発展

解放の神学／フェミニスト神学／レズビアンとゲイの生／ゲイとレズビアンの神学／クィア理論の台頭／フェミニスト、ウーマニスト、そして「クィア」な理論家たち／クィア理論の応用

第2章 「伝統的神学」のクィアリング

下品な神学／神／キリストのクィアリング／クィアな伝統／弁証の戦略を超えて

／クィアな礼拝／クィアな sacrament
／洗礼／ユーカリスト（聖餐）／結婚／
sacramentとしてのカミングアウト

第3章 グローバルな社会的文脈におけるクィア神学

ポストコロナル批評とクィア批評／アジア系アメリカ人のクィア神学／アジアのクィア神学／アフリカのクィア神学／ラテンアメリカのクィア神学／黒人とウーマニストのクィア神学／北大西洋のクィア神学（カナダ、英国、米国）／オーストラリアのクィア神学

第4章 クィアな聖書

権威のクィアリング／レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル神学と聖書／インターセックス及びトランスジェンダーによる聖書の読み／聖書研究におけるクィア・アプローチ／グローバルな社会的文脈におけるクィアな読み／アジア系アメリカ人のクィアな聖書の読み／アジアのクィアな聖書の読み／アフリカのクィアな聖書の読み／ラテンアメリカのクィアな聖書の読み／黒人／ウーマニストのクィアな聖書の読み

第5章 クィアな生からのクィア神学

諸教会の立場／クィア神学としてのライフストーリー／クィアな生と宗教社会／トランスジェンダーの生の神学／インターセックスの生の神学／アセクシュアリティ／禁欲主義／ストレートにとってのクィア神学／型破りな性行為を実践するクリスチャン／クィアな「修道女」たち (SPI)

あとがき——本書を超えて
用語集